



学校だより

令和6年1月9日（火）
江戸川区立一之江小学校
校長 伊藤 秀一
1月号

新しい年のはじめにあたって

校長 伊藤 秀一

新年あけましておめでとうございます。今年はいつになく穏やかで暖かいお正月でした。家族や親戚の方々と一緒に楽しく過ごされた方も多いと思います。冬休みが明け、本日から3学期が始まりました。久しぶりに子供たちが登校して、元気な笑顔や笑い声が戻り、やっと学校も新しい年が始まったように感じます。子供たちの「おはようございます」という元気な声を聞き、とても温かい気持ちになるとともに、教職員一同、今年も頑張ろうという決意を新たにしました。

さて、一之江小学校では、これまで多くの方々の協力を得ながら様々な教育活動の工夫と改善に取り組み、たくさんの成果を得て教育の質のレベルアップを図ることができたと実感しています。「一之江学び方スタンダード」の指導を通し、落ち着いて学べる学習環境の確保が学びの成果にも結び付いてきています。だからこそ、その先にある課題も見えてきています。新しい年を迎えるにあたり、もう一度、今の教育活動の在り方を点検し、一層の改善につなげていこうと考えています。

その際に、柱として考えていきたいのが「心の教育」の充実です。道徳が教科となり、教科書を用いた授業が実施されるようになってから6年になります。そこで、改めて学習指導要領で示された道徳の内容を確認したいと思います。読んでいただくと分かる通り、これらは、子供たちの生活や人間関係の中で、また、将来社会人として生きていくために必要な事柄ばかりです。私たち大人が襟を正し、子供のよきモデルとなって示していく必要があります。その一方で、残念ながらテレビ等で毎日のように犯罪や詐欺などの報道を聞くと心の痛むものがたくさんあります。「してはならないことをしない」ことは、私たちが社会生活を送っていくための基盤であり、常に自分の心に問いかけ適切に判断し行動に移していく必要があります。学校においては、道徳の時間はもちろんのこと、「一之江学び方スタンダード」の徹底・振り返り、生活指導、特別活動など学校生活全体の中で繰り返し指導をしていきます。ご家庭におかれましても、子供たちの気になる行動がありましたら、そのままにせず、その都度声をかけ、一緒に確認をしていただきたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も昨年同様ご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

<学びの成果>

全国学力・学習状況調査より（平均正答率）

		5年度	4年度	3年度
国語	一之江小	73	67	57
	江戸川区	65	65	64
	東京都	69	69	68
	全国	67	66	65
算数	一之江小	70	65	68
	江戸川区	62	63	70
	東京都	67	67	74
	全国	63	63	70

特別の教科 道徳（小学校学習指導要領より）

<1年生から6年生まで共通していること>

自立心（自分のことは自分でできる）や自律心（自分の意志で行動できる）、生命を尊重する心や他者を思いやる心を育てる。

<1・2年生で重視すること>

挨拶などの基本的な生活習慣を身に付けること、善悪を判断し、してはならないことをしないこと、社会生活上のきまりを守ること。

<3・4年生で重視すること>

善悪を判断し、正しいと判断したことを行うこと、身近な人々と協力し助け合うこと、集団や社会のきまりを守ること。

<5・6年生で重視すること>

相手の考え方や立場を理解して支え合うこと、法やきまりの意義を理解して進んで守ること、集団生活の充実に努めること、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重すること。

<教育目標>

- 進んで学習する子
- 思いやりのある子
- 明るく元気な子

<1月の月目標>

- 生活指導 元気にあいさつをしよう
- 保健目標 寒さに負けない体をつくろう
- 給食目標 食事のマナーを身につけよう
- 生活リズムを考えて朝ごはんをしっかり食べて登校しよう